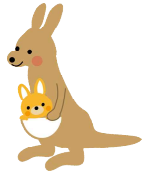




だっこ通信 第12号

2021. 7月発行



①いじょうぶ・②ながる・③そだて



あるある話「いつの間にお菓子が・・・」

親子で買い物に行った帰り道、もうすぐ3歳になるわが子が何かを握っています。見るとお店にあったお菓子でした。レジで精算していません。値段は多分100円くらい。いつの間に持ってきてしまったのでしょうか。Aさん、Bさんの対応を比べてみてください。さあ、あなたならどうする？

Aさん

Aさんはそのまま家に帰りました。

まっいいか。高いお菓子じゃないし。



今さら返しに行くなんて。100円ぐらいだし、まあいいか。

このお菓子ほしかったの。ママは何も言わないから、このお菓子は食べていいのね。やったあ。



「欲しいものは取ってもいい」と思った

Bさん

Bさんは店に戻り、訳を話して代金を払いました。

お店の人に謝ってきちんとお金を払わないとね。



いつの間に持ってきてしまったのかしら。今度はから気をつけなくちゃ。

このお菓子ほしかったんだ。でもお金を払わないと持って来ちゃいけないんだって。ごめんなさい。



「欲しくても勝手に取ってはいけない」と思った

★本日のお題

親が手本。子どもは親のまねをする

子どもは大人をよく見ています。大人が嬉しそうにやっている、違和感なくやっていることは良いことなんだと信じてまねをします。親は子どもにとって一番のお手本。良いモデルとなるように心がけていきましょう。



発行者: さくら市生涯学習課(担当 鈴木)